

秋田高校創立 140 周年東京同窓会の集いに参加して

2013 年 10 月

新田目倅造 (S 30 年卒)

7 月 6 日は秋田高校創立 140 周年東京同窓会の集いに参加して、明石康さん、西木正明さんなど同窓の著名なパネリストの含蓄あるお話をお聞きでき、有難うございました。



新田目倅造さん

橋本五郎会長には秋田での創立記念講演も拝聴させていただきましたが、「汝、なんのためにそこにありや」については小生も時々思い出して自省しています。秋田高校同窓会仙台支部は、昭和 48 年発足で、平成 9 年の総会を最後に休眠状態になっていましたが、相澤雄一郎現支部長 (S 28 年卒、元河北新報常務) ほか有志の熱い思いによって、平成 20 年 11 月、再興第 1 回総会を開催し以降毎年 11 月に総会を開催しています。

副支部長には千葉勝司氏 (S 29 年卒、元東北電力) と小生 (S 30 年卒、元東北電力常務)、幹事長に神谷謹一氏 (S 37 年卒、元東北電力) ほか幹事 3 名で運営しています。

顧問には世界の電算機の主流となった垂直磁気記録方式の開発で日本のノーベル賞とも言われる 2010 年日本国際賞を受賞された岩崎俊一氏 (S 19 年卒、東北工業大学理事長)、吉本高志氏 (S 36 年卒、第 19 代東北大学学長) をお願いしています。

また、今年 8 月の仙台市長選挙で再選された奥山恵美子氏 (S 42~43 年秋田高校在学) は全国の政令市で初めての女性市長で、支部総会では毎回市制などのお話をいただいております。

仙台圏には約 600 人の同窓生がいますが、総会には 100 人近くが一堂に会して、親睦交流を深めております。

最近は、秋高校歌と逆に、天を敬わず、人を愛さず、理想を低く、己を修めず、世のためにつくさない人が増えておりますが、総会の締めくくりには「啓天愛

人理想を高く、おのれを修めて世のためつくす」校歌を斉唱して秋高魂を鼓舞
しております。